

消防団員礼式訓練、ポンプ操法講習会を実施

播磨町消防団は、5月9日、望海公園球場で、礼式訓練とポンプ操法の講習会を実施しました。  
女性分団員を含む消防団員120人は、播磨分署の署員から、礼式訓練では、号令・命令および指示の方法、挙手敬礼、隊列行進の方法などの指導を受けました。  
また引き続き実施したポンプ操法講習では、毎年実施している町のポンプ操法大会に向け基本動作から指導を受けました。消防ポンプ操法は、火災現場などにおいて迅速かつ安全に行動するための基本となります。



▲日頃の訓練が火災現場での迅速・安全な行動につながる

兵庫県功労者表彰  
杉原延享さん(大中)が表彰されました



杉原さんは、今年4月29日までの16年間で、播磨町議会議員として勤められました。その間、町議会議長として4年間、町政発展のため尽力されました。そして、兵庫県町議会議長会会長や全国町村議会議長会理事を歴任するなど活躍されました。この度、県知事より自治功労者部門で表彰を受け、町長を表敬訪問しました。  
「これをきっかけにして、健康に気をつけ、今後も地域のために頑張りたい」とお話しされました。

播磨町の姉妹都市  
アメリカ・オハイオ州ライマ市から、訪問団が訪れました

6月10日〜13日の3泊4日の日程で、播磨町国際交流協会会員宅などにホームステイをしながらショッピングをしたり、歓迎パーティーで大勢の人とゲームを楽しんだりして交流を深めました。中には、以前にも播磨町を訪れた人もいて、懐かしい人との再会にひととき大きな歓声をあげるひとこまも見られました。  
訪問団一行は、播磨町のほかにも高野山、京都、広島などをめぐって日本を存分に楽しんだあと、笑顔で帰国していきました。



▲県立考古博物館を見学する訪問団の皆さん

厚生労働大臣特別表彰  
を受賞されました

この度、長年にわたり民生委員児童委員として勤められ地域福祉の向上に尽くされた功績により次の方々が厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。  
21年勤続 橋場悦子さん(北本荘)  
15年勤続 戎井皓一さん(西野添)  
黒石進さん(宮北)  
佐伯義夫さん(西野添)



▲左から橋場さん、戎井さん、黒石さん、佐伯さん

播磨ふれあいの家  
だより



昨年のチラシです▶  
～ダム風の吹かれたコンサート～フォークジャンボリー in あさご Vol.3  
が7月31日に催されます。  
毎年、あさご芸術の森美術館の芝生広場で開催されるコンサートです。  
昨年は『杉田二郎』『ペンペン』『かまやつひろし』『サーカス』『太田裕美』『西島三重子』が出演しました。今年は誰が来るのでしょうか…? このコンサートにあわせて宿泊のお客さまが大勢来てくれます。  
播磨ふれあいの家より  
▶宿泊予約・問合せ ☎079(678)1481

わんぱくはりまっ子



おおつか さき  
大塚 咲ちゃん(撮影時1歳6ヵ月)  
北本荘  
いつも元気100%!!  
これからすくすくと成長していくのが楽しみです  
素敵な女の子になってね。母より

楽屋裏

野添北公園にある水路でホタルを鑑賞しました。春にゲンジボタルの幼虫を放流して管理を続けてきたものです。この日(6月9日)は、30匹ほどがゆらゆらと明るく緑の光を放っている様子を見ることができました。  
訪れた人は、知らない人同士でも「きれいやね」「去年より多いなあ」と言葉を交わっていて、あたりはホタルの光に感動すると同時に、人々の会話が弾む素敵な空間となりました。(宮)

いいね!  
はりま

町政  
レポート  
No.54



▲ことぶき大学の皆さんの熱心な除草作業

台風2号が通り過ぎた翌日「ことぶき大学」による庁舎周辺除草作業が行われました。おかげさまで、この度も見違えるようにきれいになりました。ありがとうございました。

◆野添北公園の虫を見に行きました。お世話していただいている方々のおかげで、今年は昨年よりもかなり多く生息しているとのことでした。木立の暗闇の中を優雅に舞う姿を鑑賞して、ぜひ町内の多く子どもたちに見て欲しいと思いました。そして、今年も「公共施設緑のカーテンプロジェクト」が始まりました。庁舎2階のベランダで日ごとに伸びるゴーヤの生育が楽しみです。町のホームページに成長記録を掲載していますので、成長の過程をご一緒に楽しんでいただければと思っています。東日本大震災後の原発事故の影響で、東日本では「計画停電」が実施され、改めて日本中が環境やエネルギー問題に真剣に向き合うきっかけとなりました。「緑のカーテン」がさらに多くの施設やご家庭に広がっていくことを期待しています。今年も苗の提供や栽培指導などでご協力いただいた県立農業高等学校の山川先生と生徒さんに感謝。

◆土山駅南側に「はりま病院」がオープンします。当初、今年の春にオープンという予定でしたが、院内薬局(敷地内)をされるということになり、その変更でオープンが少し延びました。6月18日に竣工式。7月1日から入院患者の移送。7月6日から外来患者の受付を開始とのことです。高齢化社会の進展とともに、日常生活において医療機関を必要とされる方も増えています。災害時においても町内の医療活動の拠点となる病院は必要です。町内の他の医療機関や近隣市町の病院とも連携をとっていただければ、住民の安全・安心に寄与していただければと思っています。

播磨町長 清水ひろ子